

第9回 三島市総合計画審議会 委員意見に対する市の考え方

資料 1

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	計画書修正
1	計画全体	—	コロナの問題について 経済の停滞や失業率の増加、生活困窮など、大きな影響がある。復興に3～5年かかると言われており、基本計画の期間と重なってきており、各施策とは別にコロナに対する市の方針として決めておいた方がいいのではないかと。前期基本計画の中で（前段部分で）意思表示ができればいいのではないかと。	検討します	政策企画課	序論第3節まちづくりの主要課題において、感染症の拡大防止、予防などの観点を「2激しさを増し多様化する危機事象への対応」に記載し、地域経済の回復の観点を「3地域経済の活性化」に記載しておりますが、現在の感染状況や対応状況などを踏まえた内容に修正します。また、個々の施策や重点プロジェクトにおいて、新型コロナウイルスへの対応、新たな生活様式に対応した取組についてはすでに記載しておりますが、今後の感染の状況や社会の状況が日々変化するため、必要に応じ個別計画などに記載し対応していきたいと考えています。	○
2	基本目標1、2	—	基本目標1、2については良いと感じる。運用の際にしっかりとした運用をしていただければと思う。	—	—	—	×
3	危機管理体制	13	<現状と課題> ■4つ目 自主防災会は男性が役員を多くになっている現状にあり、防災力を低下させないよう女性の参画を位置付けるような文書を盛り込んだらどうか。 「…進んでおり、女性の参画推進など防災力を低下させない対策と…」	問題意識はもっており修正を検討します	危機管理課	ご意見を踏まえ以下のとおり修正します。 <修正案> 自主防災組織は役員の高齢化が進んでおり、女性の参画推進など防災力を低下させない対策と、防災資機材のさらなる充実が必要になっていきます。	○

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	計画書修正
4	1危機管理体制	14	<施策の方向>(2) 地域防災力の強化の中に「地区防災計画の策定」を推奨していくことを記載してはどうか。	会議終了後の意見	危機管理課	ご意見を踏まえ以下のとおり修正します。 <修正案> 自主防災組織において、 <u>女性を含むリーダーを育成するとともに、地区の自然特性、地域資源などに応じた地区防災計画の作成や防災資機材の整備を支援し、自らの地域は皆で守るという共助の意識を高めることにより、発災時の主体的な自主防災活動につながるよう努めます。</u>	○
5	11子育て	35	<現状と課題> 結婚しない人も多くなってきており、子育て支援の前の段階も重要であると考えます。 不妊不育症に関する課題(現在の上から6番目)を3番目にあげてもらいたい。	検討します	健康づくり課	ご意見を踏まえ順番を入れ替えます。	○
6	11子育て	35	<施策名> 名称を「出産・子育て」に変更できないか	検討します	健康づくり課 子育て支援課	施策名称は「子育て」の中に妊娠や出産まで含めたいと考えておりますが、ご意見を踏まえ、施策の方向(1)①を2つに分け以下のとおり修正します。 <修正案> ①母子保健と医療体制の充実 ●妊娠期から子育て期にかけて切れ目のない支援体制の充実を図り、母子の健康を確保するため、疾病予防や健康増進、食育を推進するとともに、増加する <u>育児</u> に関する悩みや不安への相談対応を強化し、保護者の心のケアに取り組みます。 ● <u>近隣市町や関係機関と連携し、安心して出産できる環境の整備や休日を含む産科・小児科救急などの医療体制の確保に努めます。</u>	○

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	計画書修正
7	11子育て	36	<施策の方向>(2)③ 父子世帯等、医療費の助成、父子世帯等祝い金はこれからも作らないのか。	会議終了後の意見	子育て支援課	「母子世帯等」には父子世帯も含まれております。	×
8	13障がい者福祉	42	<施策の方向>(2)① 「適正に」と変えた理由は	確認します	障がい福祉課	諮問時点では、手当を「正確に」支給するという表記でしたが、手当については「正確に」ではなく「適正に」が正しい表現となるため修正したものであります。	×
9	15幼児教育	48	<施策の方向>(2)① 道徳教育やキャリア教育について、1つの文書にまとめられているが、キャリア教育の重要性が県の会議でも話題に上がっている。 小中学校の時から、地域や企業と連携して取り組むことが重要とされている。キャリア教育を別立てにしてもらい、学校・地域、企業との連携を進める中で、ライフキャリアに対する意識の醸成をしてもらうような修正にしてもらえればと考える。	学校と地域は連携をして取組をしているが、今後、一層推進していくという意味で、修正を検討していきます。	学校教育課	ご意見を踏まえ、2つに分け以下のとおり修正します。 <修正案> ①心の教育の推進 ●小学校と中学校が連携を図り、子どもの豊かな感性の育成や地域愛の醸成を目指し、 <u>教育活動全般における道徳教育のほか、体験学習などの地域の文化や自然にふれて学ぶ機会などの充実を図ります。</u> ②キャリア教育の推進 ● <u>児童生徒が、ライフキャリアの視点を持ち、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を身に付けられるよう、特別活動を要とした教育活動全般におけるキャリア教育の充実と学校と地域社会や地元企業などとの一層の連携を図ります。</u>	○

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	計画書修正
10	15幼児教育	48	<p><施策の方向>(2)② 外国語さえ話せればコミュニケーション能力が育まれるのかと捉えられる表現であり、もったいないと感じる。 クリティカルシンキングなどもコミュニケーション能力に影響してくるので、「外国語教育の充実・」といった修正の方が良いのではないか。</p>	検討します	学校教育課	<p>ご意見を踏まえ以下のとおり修正します。</p> <p><修正案> ③新学習指導要領に沿った確かな学力の育成とGIGAスクール構想への対応 ●一人一台端末を活用した情報活用能力やプログラミング的思考、外国語教育や各教科における主体的で対話的な学びの充実によりグローバルなコミュニケーション能力を効果的に育むなど、新学習指導要領に沿った児童・生徒の確かな学力の育成を図ります。</p>	○
11	16生涯学習	50	<p><施策の方向> 青少年の記述にICTの活用が入っている。生涯学習の分野においてもICTの活用は必要ではないか。 特に、現在の公民館施設がオンライン会議ができるようになっていないので、5年先を見据えると記載があった方が良いのではないか。</p>	課題としては認識しており、施策の方向(2)①に「個の主体的な学びを支援する」、②「公民館の機能の充実を図るため」に意味を含めております。	生涯学習課	同左	×
12	20多文化共生・平和	58	<p><SDGs> 「16平和と公平をすべての人に」が漏れているのではないか。</p>	内容を確認し追記します	政策企画課	ご意見を踏まえ追記します。	○
13	20多文化共生・平和	58	<p><施策の方向> 観光交流について、昨年度、姉妹都市20周年を機に麗水市と観光交流提携に関する覚書を締結したことを踏まえ、もう少し踏み込んだ表現で姉妹都市との観光交流の具体化に向けたビジョンを記載しても良いのではないか。もちろんコロナ禍の影響が落ち着くことが前提だが。</p>	会議終了後の意見	地域協働・安全課	友好都市である麗水市との観光交流提携は、これまでの交流に加え、観光を軸とした経済分野等への交流拡大が期待される場所であるが、コロナ禍であることを鑑み、収束後の具体的な取組みについて先行事例を参考に検討していきたいことから、標記についてはそのままとします。	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	計画書修正
14	28市街地整備	77	<p><施策の方向> 目的が「にぎわいのある中心市街地を形成する」となっているが、施策の方向では駅周辺、無電中化のみの内容となっている。 商工業・新産業で賑わいの創出があるが、再掲で良いので、施策の方向に入れる必要があるのではないか。</p>	検討します	政策企画課／都市計画課／商工観光課	<p>分かりやすい計画とするため、全体を通じ、施策間でなるべく重複、再掲がないよう努めており、28市街地整備については、計画期間の整備に関する内容にとどめています。</p>	×
15	36広報・広聴	96	<p><施策の方向>(1)④ 広聴に関して、広聴会の開催や市民意識調査などが記載されているが、審議会、パブリックコメントの追記などを含めて、広聴のあり方を今後強化していくような記載が必要ではないか。</p>	ご指摘部分を含めて記載について検討します	広聴文書課	<p>ご意見を踏まえ、パブリックコメントを追記します。 <修正案> <u>広聴会やパブリックコメントのほか、市民の意向やニーズを把握する市民意識調査など</u>を通じて、市民の声を聴取し市政へ反映する機会と仕組みづくりを推進します。</p>	○
16	38財政運営	100	<p><施策の方向>(3)① (新庁舎)建設ありきではない、幅広い市役所の在り方の検討を記載しておくべきではないか。</p>	会議終了後の意見	管財課	<p>昨年度実施した「三島市庁舎に関する市民アンケート」の結果では、今後の庁舎のあり方に関する考えについての問に対して「できるだけ早期に、一か所に統合した上で建て替えたほうが良い」が64.4%と最も多く、次いで、「現在の庁舎を長寿命化し、できるだけ長く使ったほうが良い」(21.6%)との結果でした。 これらの結果を踏まえ、現在の市庁舎が抱える課題を解決するため、市民、議会、行政の三者が連携して新庁舎建設に向けた基本的な考え方や効果的な建設手法などについてあらゆる角度から今後検討を行うとしております。</p>	×